

社会も、暮らしも、カルチャーも、
わかりやすく楽しくなるウェブメディア

毎日が、あたらしい

~ Every day is a NEW day ~

集英社オンライン

shueisha.online

since 2022 3.31 **MEDIA GUIDE**

IP、コンテンツ、媒体、部署を横断・駆使して放つ、
スマホ時代のウェブニュースメディア
集英社オンライン

さまざまな媒体とプラットフォームを駆使して、幅広くエンタメを創出してきた集英社が

これまでに培った知的・人的アセットをフル活用して送る

新しいスマートフォン向けウェブサイトの誕生です。

キーワードは、「毎日が、あたらしい～Every day is a NEW day～」。

集英社の大ヒット作・不朽の名作の舞台裏や最新ニュース、

暮らしや心を豊かにする読みもの、知的探求心に応えるアカデミックなコラム……

誰もが新しい「好き」に出会えるニュース・記事群を、

スマホで情報収集しながら、多様性の時代をアグレッシブに生きるユーザー・読者にお届けします。

「令和へと元号が変わって早4年め……新時代という呼び名もすっかりおなじみとなった2022年春、私たちはマスクと消毒が習慣となり、荒ぶる世界情勢に心揺さぶられる未曾有の日々を過ごしています。そんなとき、人は何を求めるでしょうか。それはやはり、まず情報です。より多くの情報を集め、知識とともに安心感や対応策を得たいものです。そして、そうした幅広い情報収集にもっとも役立つものがスマートフォンであることは間違いないでしょう。この小さなツールは、手のひらから膨大な情報への気軽なアクセスを可能にし、知りたい・買いたいといったさまざまな欲求や、その感情を誰かと共有したいという気持ちをかきたてる独特のパワーを持っています。そして、人々がスマホを通して得たいのは、必ずしもこうした情報だけではありません。エンタメ、カルチャー、教養といった、日々の暮らしを豊かに楽しく充実させてくれる情報やコンテンツたちとの出会いもまた、スマホがもたらしてくれる大切なものです。

集英社は総合出版社として100年近くにわたり、バラエティ豊かな作品と情報を世に送り出してきました。これらに触れることで、読者は“私はこれが好きなんだ!”と気づき、思いを深め、楽しんでくださったのだと考えています。そして揺れるこの令和においても、漫画や書籍などの作品群、コンテンツのパワーはまったく衰えることなく、むしろ多くの読者・ユーザーにより愛され続けていることに、私たちは大きな喜びを感じています。そんな新しい“好き”との出会いを、これからスマホを通してめいっぱいお届けするのが集英社オンライン。ここで出会った次のあなたの“好き”が、あたらしい毎日の喜びとハッピーとなることを願って、創刊します」

編集長メッセージ

ここで出会った、あなたの次の“好き”が
あたらしい毎日たちの
喜びとハッピーとなることを願って—



志沢直子

集英社オンライン 統括編集長

1990年、集英社に入社。
『メンズノンノ』編集部、『リー』編集部、『モア』編集部を歴任し、
2010年に『マキア』編集部へ異動、編集長まで務め、
専属モデルやエディターの刷新を図り、部数増加に貢献。
2014～2015年、雑誌デジタル編集部室長。
主に雑誌のデジタル化、アプリ開発に携わる。
2015～2018年、学芸編集部編集長。
デジタル、SNSでの人脈を活かした書籍を数多く担当。
2018年のノンフィクション編集部新設とともに
同編集部編集長・『よみタイ』プロデューサーとして、
ウェブサイトからヒット書籍・PRにつなげるビジネスモデルを立ち上げる。
2021年6月から新メディア準備室
(現・集英社オンライン) 担当部長として、
「オール集英社エンタメ」を掲げるウェブメディアの
創刊準備に携わる。

社会も、暮らしも、カルチャーも、
わかりやすく楽しくなるウェブメディア。

「オール集英社エンタメ」とは？

総合出版社として約100年近くにわたり、本や雑誌、ウェブを通じて、
漫画、小説、エッセイ、ファッション、ビューティなど、
多くのエンターテインメントと情報を発信してきた集英社。

これらに触れることで読者は「私はこれが好きなんだ!」と気づき、楽しんできてくれました。

そうした読者たちは、スマホが日常化し、暮らしに欠かせないものとなった今、

「世の中のことは何でもスマホで知りたい新しもの好き」へと変遷を遂げています。

スマホを通して自分の新しい好きを見つける—そして、それを誰かに教えたい、伝えたい、話したい—
そんな彼らの望みに応えるものこそが、集英社の総力を結集した「オール集英社エンタメ」です。

毎日の仕事や暮らしに役立つ最旬の話題はもちろん、

ビジネス、カルチャー、エンタメ、教養、ライフスタイル、ヘルスケア、恋愛など、

読者・ユーザーの日々を豊かに楽しくする多彩なジャンルにわたり、

多くの記事や特集、読みもの、ニュース、動画コンテンツなどを発信します。

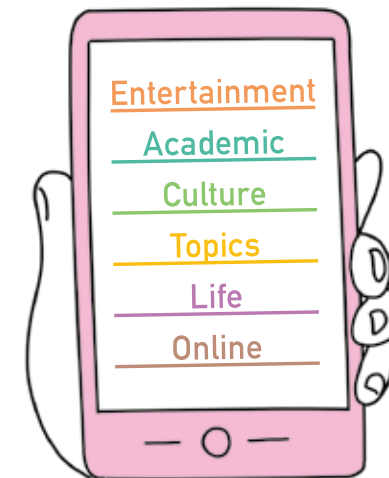
「オール集英社エンタメ」を合言葉に、
総合出版社である
集英社だからできる、
新時代のオンラインメディアの
誕生です



集英社初の総合ウェブメディアとして、読者に満足感を与える多くのカテゴリを展開。

GROBAL NAVIGATION グローバル・ナビゲーション(予定)

新着	話題	連載	特集	コラム	カテゴリ	無料漫画	編集部	集英社ナウ
新着記事一覧	気になるネタ旬の記事	集英社オンラインならではの書き手が集う	新着記事一覧	単発の読みもの	下記の大カテゴリを表示	集英社の無料漫画リンク集	From シューオンスタッフ	集英社公式SNS一覧



ARTICLE CATEGORY 記事カテゴリ(予定)

大カテゴリ	エンタメ	教養・カルチャー	ビジネス	ヘルスケア	美容	暮らし	ファッション	グルメ	スポーツ	恋愛・結婚	占い
中カテゴリ(今後増加予定)	マンガ アニメ ゲーム 音楽 映画 小説 エッセイ 舞台 テレビ ラジオ	社会・時事 政治・経済 歴史 思想・哲学 アート 科学 大人の嗜み テクノロジー IT・デジタル	経営 キャリア 働き方 マネー スタイル	健康 ダイエット 運動 ボディケア	メイク ヘア エステ 美容医療 スキンケア	お金 家事 家電 ハウジング 家庭・子育て 介護・終活 旅行 アウトドア 乗り物 SNS インテリア・家具	メンズ レディース	外食 フード ドリンク 酒 スイーツ レシピ 自炊	野球 サッカー ゴルフ スケート 格闘技	恋愛論 出会い 結婚	運勢 スピリ チュアル

1

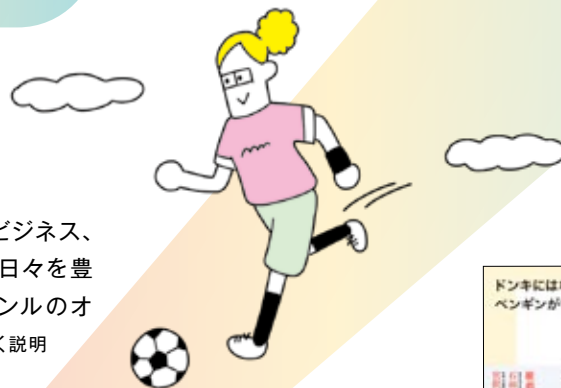


3



オリジナル記事

毎日の仕事や暮らしに役立つ最旬の話題やニュースから、ビジネス、カルチャー、エンタメ、教養、ヘルスケアなど、ユーザーの日々を豊かに楽しく彩り、新しい発見や好きが見つかる豊富なジャンルのオリジナル記事、動画コンテンツなどを展開。※6ページで詳しく説明



2



ニュース記事

集英社の漫画、書籍、コンテンツ、メディアミックスに関する最新の情報をユーザーにどんどん届けることはもちろん、自社メディアだから可能である、オリジナル要素や独占情報も付加したニュースを発信。



集英社内・関連会社からの提供記事と協業コンテンツ

ポータル
サイトのな
役割も

文芸、新書、ノンフィクションなど活字系編集部などの知的エンタメ記事、漫画コンテンツやアプリへのリンク、各雑誌編集部サイトのバラエティ豊かなコンテンツを提供してもらい、記事として発信。各メディアが誇る一流の著者や書き手による多種多様な記事・コンテンツを外部配信やSNS施策を用いることで、より幅広くユーザーへリーチさせるとともに、集英社オンライン内でのユーザー回遊にもつなげます。



●オリジナル記事ってどんなもの？

集英社オンライン

丁寧な取材や識者コメント、集英社オンラインならではの一流の書き手たちによる、読み応えのある質の高いオリジナル記事を発信します。

Entertainment

毎日読みに来たくなる
オールジャンルのエンターテインメントがズラリ。
マンガもファッションもアカデミックもジャーナルも網羅。

Culture

映画、音楽、本…
カルチャーまわりの新情報、インタビューも充実。
文化のナマ声はリアルにフレッシュに届けたい。

Life

ヘルスケア、ビューティ、ファッション、
グルメ、インテリア…
毎日の暮らしに役立つ、おトクで使える情報を。

Academic

政治経済、歴史、法律…
アカデミックな分野をフレンドリーに読みやすく。
時事や専門分野も、エンタメにくるんで楽しくわかりやすくお届け。

Topics

集英社オンラインだから読める、集英社のトピックスがある。
漫画や小説のメディア化ニュース、
イベント報告記事・取材を独自にいち早く。

Event

著名作家やクリエイターのリアルイベントはもちろん、
オンラインでの開催やライブ配信・ラーン講座で
知的エンタメを惜しみなく提供。

For example

※掲載内容は変更になる場合があります

- 新社会人必読！ 仕事がラクになる「カジュアル敬語」のススメ
- テレワークのパートナー、骨伝導イヤホン最新レビュー
- 姜尚中が解説するアフターコロナのナショナリズム
- キャバクラ黒服から学ぶ部下の管理術
- AI発達で日本は減びるー
気鋭の経済学者が警告する「純粹機械化経済」の近未来
- 100万円以下だったクルマが1000万円超え!?
価格大高騰の「旧車狂騒曲」
- 大返品時代到来？ Amazonはなぜ耐えられるのか
- くらもちふさこ先生デビュー 50周年記念特集！
「くらもちふさこ展」バーチャル体験！
- 集英社オンラインで「毎日こち亀」！
「こち亀葛飾区亀有公園前派出所」が毎日読める！
- ヒット漫画の担当編集者インタビュー！ 面白さの秘訣とは？
- 「後宮小説」の第一人者・はるおかりの先生にその魅力を聞く
- 東大・本郷和人教授が教える大河『鎌倉殿の13人』の裏歴史
- 「純文学」という非営利な営み～小説家たちの知られざる実態～
- 秒速トースターにギガたご焼き器、大阪発「いてまえ家電」の発想
- 春来たる一花見に映える美味しいロゼワイン5選
- 人気ヨガ講師が教える「テレワーク・ウツ」からの抜け方
- 成功した“元”婚活女子が「諦めた」モノ
- MBが全レビュー！ 春のユニクロ、最強ベストバイ
- 今年のトレンド、フレアパンツってマジ？
リアル体験者がモノ申す！
- Netflix 映画化！『桜のような僕の恋人』総力特集
- 石川三千花の2022年アカデミー賞
レッドカーペットリポート
- 戸田奈津子が選ぶ
20世紀のマイベストシネマ10 …… ETC



映画雑誌、 ロードショーが復刊します

1972年に創刊し、2008年に休刊となるまでの36年、
多くの映画ファンから愛されていた「ロードショー」。

現在も数多く届く復刊希望の声をうけ、集英社オンラインでは、
映画に関する記事は「ロードショー」レーベルで発信してまいります。
奇しくも今年は創刊50周年のアニバーサリーイヤー!
劇場で、配信やサブスクリプションでと、映画を作る環境も観る環境も多様化し、
膨大な数の作品が作られている今だからこそ、本当に観たい映画を選び、
より広く深く楽しむための情報や読みものを届けます。

戸田奈津子さんから 激励もいただきました!

「最初は読者として、次にインタビュー取材の場の通訳として、それから執筆者のひとりとなって、講演したり読者ツアーにもご一緒したり。長く深いおつきあいをさせていただいたロードショーが復活すると聞き、とてもうれしく思っています。ゴシップだけでなく、映画とスターのきめ細かい情報が満載された映画雑誌は日本にしかないものです。知らない世界に連れて行ってくれる映画という素晴らしい芸術に親しむための、大切なサポーター、友人みたいなものね。たくさんの人に楽しんでもらえますように」



字幕翻訳者・通訳
戸田奈津子

今は必ずしもユーザー層を年齢や性別、
職種だけではセグメントできない多様性の時代。

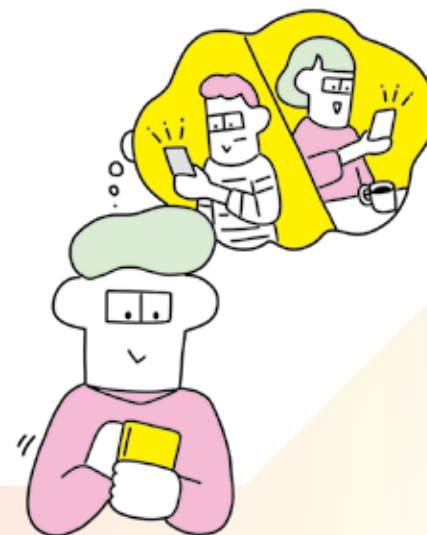
だからこそ……

世の中のことは

全部スマホで知りたい新しもの好き、

新時代の働く人々を

ターゲットとします。



彼らに共通するのは、世の中への関心が高く、情報のソースはほぼスマホとインターネットであること。

そして、ネットやSNSで見つけた好きなものは、自らも発信・拡散して誰かと共有しようと動くのも大きな特徴。

スマホで得た情報をもとにアグレッシブに行動・購買する…まさに新時代を担う働き手たちがターゲットです。

●「新時代の働く人々」のインサイト

ビジネスワーカー

会社員はもちろん、経営者、自営業、そしてエッセンシャルワーカーまで含む、日本経済の中心となる「働き手」たち。社会・経済・政治・教育など仕事に直結した領域への関心が高いだけでなく、仕事終わりや休日といったオフタイムの充実にも積極的な、新時代のビジネスパーソン。



ホームワーカー

主夫(婦・夫)、フリーランス、インフルエンサーに加え、昨今のテレワークで増加しつつある、企業に属さずに仕事をこなす「ホームワーカー」たち。オンオフの垣根を越えて情報を収集する彼らはエンタメから教養まで関心領域も幅広いのが特長。暮らしやお金などライフスタイルへの関心も高い。



エンタメラバー

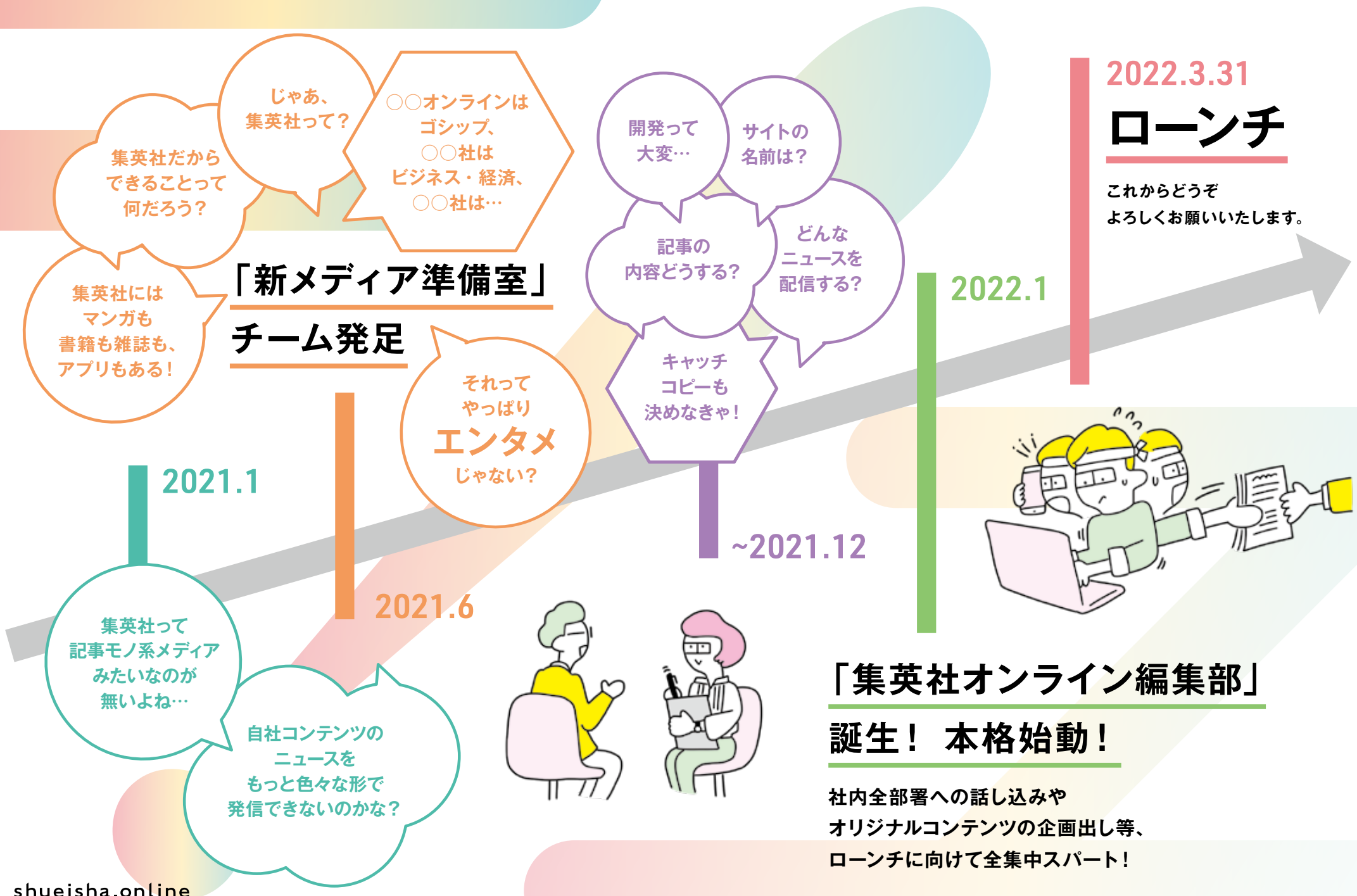
好き＝推しが行動の原動力で、本や漫画、ファングッズの購入はもちろん、TV・映画の視聴や2.5次元などの舞台観覧、展覧会やコンサート、スポーツ観戦など、好きなものへの投資は惜しまない「超行動派」。彼らこそ、エンターテインメント消費の担い手であり、「好き」を仕事にして経済をまわす側でも。



ジェネレーションZ

トレンドを創り出す、超高感度クラス「Z世代」。アーリーアダプターであり、それを表現するワードを生み出し、SNSを駆使して世の中を変えていく。それは意識されたものではなく、彼らにとっては常に日常の出来事。彼らの「次」が日本のエンターテインメントの「明日」なのを言わずもがな。





“シューオン”の愛称が定着するといいな

集英社IDを活用しての
サブスク・マイクロ、ニュースレターも！

シューオンバズを絶対つくる！

ロードショーのお宝ディグももっともっと

ポッドキャストもやりたいね

まだまだ楽しい展開が続きます…！
皆様の応援とご愛読を、心よりよろしくお願い申し上げます。

CONTACT

集英社広告部 三浦正貴

〒101-8050 東京都千代田区一ツ橋2-5-10 Tel: 03-3230-6200 Mail: m_miura@shueisha.co.jp

リリース送付先: release@shueisha.online